

地域に根ざした 環境市民活動を 支援



東狭山ヶ丘美化協議会 (埼玉県)

セブン-イレブン記念財団は、地域の環境市民団体が新しい社会の担い手として活躍できるように、市民が主体的に行っている地域の環境活動を様々な角度から支援しています。

環境市民活動助成

お客様が募金を通して地域の環境活動を支援する、市民参加型の社会貢献活動です。

環境市民活動支援事業の大きな柱は、公募制の「環境市民活動助成」です。日本全国のセブン-イレブンの店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金という形でお届けし、地域の環境活動を直接支援しています。

「環境市民活動助成」は、2001年に日本国内の団体および活動を助成対象として開始しました。助成先を全国から公募し、助成先団体選定の透明性と公正性を高めるために、それぞれの活動分野を審査する

専門審査会と、その結果をもって広い視点から審査を行う最終審査会の2度の審査会を設け、厳正な審査を経て助成先団体を決定しています。助成先には、安心して活動できるように年度初めに助成金をお振り込みし、活動終了後に活動報告書と会計報告書を提出いただいています。



NPO基盤強化支援

地域の環境市民団体のネットワーク活動を支援しています。

全国各地でたくさんのボランティア団体や個人が環境保護・保全活動をしています。そうした小さな活動を個々の活動にとどめずに、ネットワークの中で「人・もの・資金・情報・ノウハウ・マネジメント・専門性」を相互に交流させれば、それぞれの活動基盤を強化することができます。

セブン-イレブン記念財団は、北海道、東海、近畿、九州で地域のネットワーク活動をしている中間支援



情報交流会



マネジメント相談

組織の事務局運営を設立準備から継続して支援しています(2018年2月末日現在)。また、助成金セミナーや情報交流会を中間支援組織と共催しています。

東京の緑を守ろうプロジェクト

東京都内に残る緑を保全する市民活動を支援しています。

「東京の緑を守ろうプロジェクト」は、2010年～2020年の協定を東京都と結び、東京都内に残る緑を保全する市民活動の支援を連携・協力して行っています。

このプロジェクトは、東京に残された緑を将来に引き継いでいくことを目的に、有識者や樹林地所有者、NPOなどから成る「東京の緑を守る将来会議」を設置して緑の保全に関する普及啓発活動などを行っています。



東京の緑を守る将来会議



助成先の活動

セブン-イレブン記念財団は、「東京の緑を守る将来会議」の運営を支援しています。また、2011年～2018年の間「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」を設け、東京の緑の保全活動を行う市民団体への助成を行っています。

環境NPOリーダー支援

環境市民活動を実践するリーダーを支援しています。

2002年から環境NPOで活動するリーダーの個人支援として、公募制の「環境NPOリーダー海外研修」を実施しています。この研修制度は、海外の環境NPOで学んだ組織運営や活動技術、情報や経験、ノウハウを、帰国後に日本各地の活動現場で活かすことを目的としています。研修生は書類審査・面接審査を経て決定しています。

また、研修生の有志が結成した一般社団法人日本環境NPOネットワークの運営を支援すると共に、同団体と「日本環境NPOネットワーク会議」を毎年

共催し、情報の交換や共有を図り、環境NPOリーダー間のネットワークを広げています。



自然保護センターでの説明

地域の環境美化活動支援

全国各地の美化活動・植花活動を支援しています。ごみを落とさない日本人の心を育み、花あふれる美しい街並みを目指し活動しています。

「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」を支援

市民団体、企業、行政が協働し、北海道全域で行われる海・山・川を一斉に清掃する「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」を2004年から継続して支援しています。

2004年～2017年までの参加は、20,242団体、504,645名にのぼります。



上:ラブアース・クリーンアップ in 北海道
右:2017年7月7日セブン-イレブン950店と本部社員が参加し、計2,355名が活動

「スカウトの日」の活動を支援

次の世代を担う子どもたちが、さまざまな体験を通して環境問題に気付き自らが考えて行動できるよう、環境意識を育てる青少年の環境教育活動を支援しています。

(公財)ボーイスカウト日本連盟が毎年9月の敬老の日(第三月曜日)に実施している全国で一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を1994年より継続して全面的に支援しています。



「スカウトの日」の累計結果(1994年～2017年)

参加団数	30,474団
参加人数	1,269,832名
回収した空き缶	7,397,492本
回収したペットボトル	614,521本

花壇の会展

多くの市民が憩う北海道の「札幌大通公園花壇」や広島市内の「グリーン・パートナー花壇」に出展しています。



左:札幌大通公園花壇
上:広島市内の「グリーン・パートナー花壇」

富士山保全活動

1998年より、セブン-イレブン加盟店と(株)セブン-イレブン・ジャパン社員などを対象に、「セブン-イレブン記念財団 富士山保全活動」を主催し、山梨県側と静岡県側を毎年交互に清掃や外来種駆除をしています。

